

24/25

活動報告書

ANNUAL REPORT



この1年の歩みと感謝

平素よりNPO法人 日本宇宙航空医療支援協会（JAMSA）の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

おかげさまで、本法人は2025年7月末をもちまして、設立初年度の活動を無事に終えることができました。

本年度は、教育・研究・広報・運用支援の各事業を通じて、宇宙医学の主要学会や宇宙関連企業との連携、医学生への講義、米国の大学との交流などを行い、一定の成果を得ることができました。

これもひとえに、皆さまからのご支援とご指導の賜物であり、心より感謝申し上げます。

これからも宇宙医学の活動を広く展開し、社会に貢献するとともに、その成果を未来へとつなげてまいります。



活動と成果のご報告

（１）支援事業

有人宇宙関連の機関との会議を通じて、医療支援の在り方や連携の可能性について意見交換を行いました。

意見交換の機会を持った企業・団体

- 航空・宇宙・旅行関連： 7社
- 医療・保険関連： 3社、1医療機関
- 学会： 1学会

（２）調査研究開発事業

米国の宇宙医学教育基盤を活用・応用するための調査を行いました。

- 米国の大学が主催する宇宙医学短期研修に参加しました。
- 米国の大学と宇宙医学教育連携に関する意見交換を行いました。

また、会員所属の大学を通して宇宙医学教育に関する研究費を申請しました。

（３）教育事業

国内の大学医学部において、学生を対象に宇宙医学に関する講義を行いました。

講義を担当した大学

- 私立大学医学部： 3大学

（４）広報活動事業

一般市民向けにホームページ等を通じて発信し、宇宙医学の社会的認知の向上を目指しました。

収支のご報告とこれから

収支報告

本年度の収入は、会費・寄付金等をあわせて931,710円、支出は事業費・広報費・管理費等で296,499円となり、次年度への繰越額は635,211円となりました。

詳細な決算書類については所轄庁への提出および公式ウェブサイトにて公開しております。

次年度に向けて

国際的に民間人の宇宙飛行が発展し、宇宙医学の重要性はこれまで以上に高まっています。JAMSAは、日本人の宇宙旅行を念頭に、適切で質の高い医療支援を実現するべく、引き続きさまざまな事業に取り組んでまいります。

皆さまのお力添えに心より感謝申し上げますとともに、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

